

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 秋桜

作成日: 平成 31 年 1 月 10 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	外部からの参加者が少なく、会議の内容も報告会で終わっているため、参加委員を募り、ホームの運営や業務改善、地域交流や貢献に繋がる運営推進会議を目指していく。	会議のメンバーとして、市民センター館長、警察官、幼稚園、保育園の園長、複数の民生委員、他事業所管理者等に参加を要請し、様々な立場から意見や提案を出してもらい、それらをホーム運営や地域の課題解決に活かし、地域から頼れるグループホームを目指していく。	12ヶ月
2	2	事業所と地域とのつきあい	現在、年2回、延命寺川の清掃活動に参加する事が主な地域交流になっているので、地域の情報を集め、参加出来そうな行事や活動に積極的に参加し、交流を広げていく。	3階の多目的スペースを地域に開放したり、認知症カフェや介護相談等に活用したり、地域の独居の高齢者の安否確認や老々介護の見守り等、地域の課題に取り組み、地域との信頼関係を築きながら、交流の輪を広げていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。